様式－２

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰの別
一般国道１１号	豊中観音寺拡幅	L=4.6km	二次改築	現拡

計画交通量（台/日）	車線数	事業主体
36,800	4	四国地方整備局

① 費　用

	改　築　費	維持修繕費	合　　計
基 準 年	平成19年		
単純合計	185億円	47億円	232億円
基準年における現在価値（C）	153億円	16億円	168億円

② 便　益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合　　計
基 準 年	平成19年			
供 用 年	平成30年			
単年便益（初年便益）	29億円	1億円	1億円	31億円
基準年における現在価値（B）	368億円	18億円	8.8億円	394億円

③ 結　果

費用便益比（Ｂ／Ｃ）	2.3

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

様式－３①

交通状況の変化

事業名：一般国道１１号　豊中観音寺拡幅

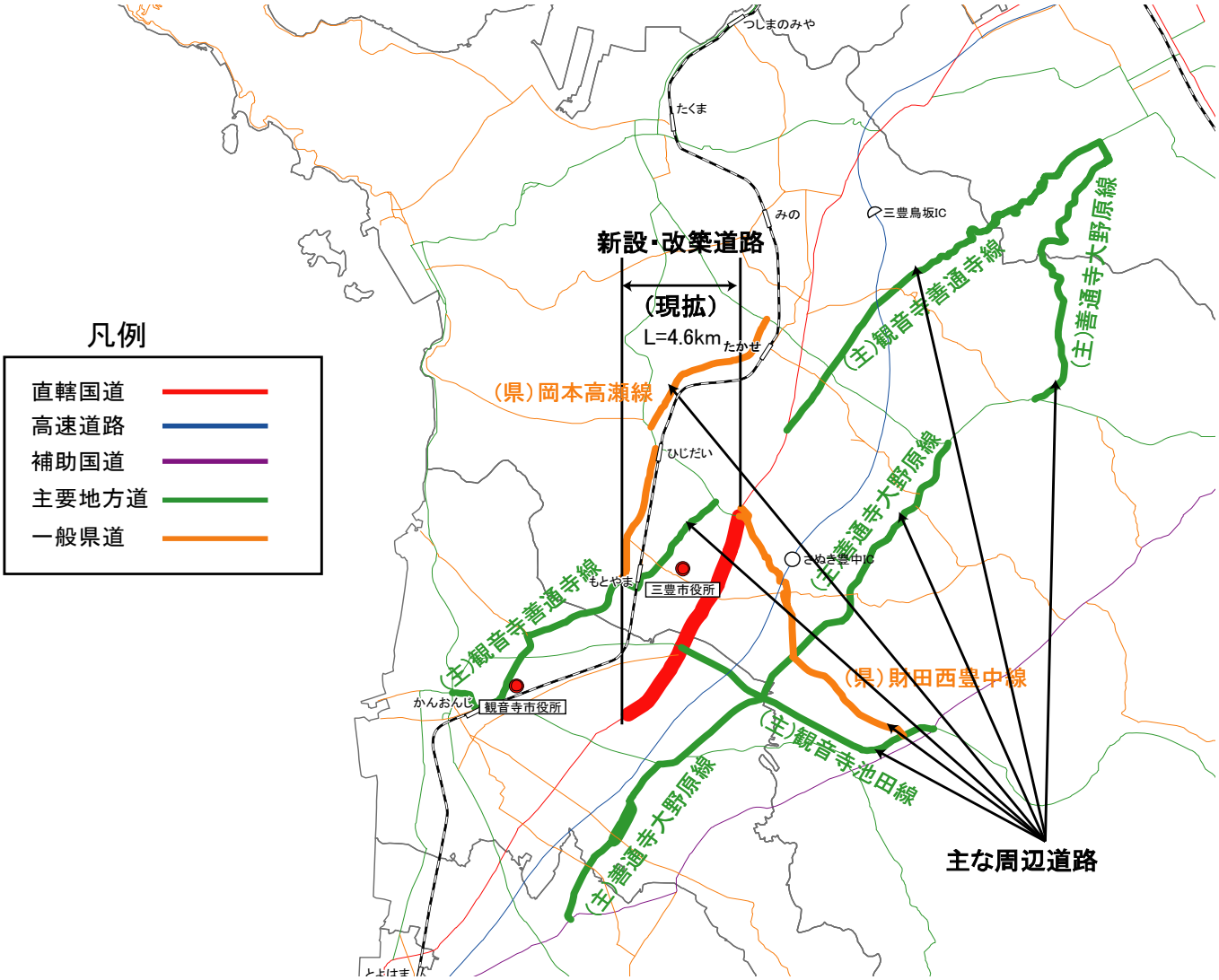
（推計時点　　Ｈ42年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路［バイパス等］ :4.6km		交通量	[台/日]	19,000	31,000
		走行時間	[分]	10	5
		走行時間費用	[億円/年]	48	39
②主な周辺道路	主)善通寺大野原線 :18.7km	交通量	[台/日]	8,800	6,500
		走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	65	47
	主)観音寺池田線 :5.3km	交通量	[台/日]	5,700	3,400
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	11	6
	主)観音寺善通寺線 :17.8km	交通量	[台/日]	4,700	5,000
		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	35	36
	県）財田西豊中線 :5.9km	交通量	[台/日]	5,600	3,500
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	13	8
	県）岡本高瀬線 :6.1km	交通量	[台/日]	5,900	4,100
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	14	9
③その他道路合計 :3871.0km		走行時間費用	[億円/年]	12,671	12,683

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A － B)
合計：3,929km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,856	12,828	28

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

事業名：一般国道１１号　豊中観音寺拡幅



Ｂ様式－３②

費用便益分析の条件

事業名：一般国道11号　豊中観音寺拡幅

（2）

項目				チェック欄
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル （平成15年8月　国土交通省　道路局　都市・地域整備局）		■
		その他		□
分析の基本的事項		分析対象期間		40年間
		社会的割引率		4%
		基準年次		平成19年
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計		■(H42)
		複数時点での推計		□
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■
		整備の有無のいずれかのみ推計		□ 有　□ 無
	推計に用いたベースOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 （三段階推定法）		■ （H11センサス）
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 （四段階推定法）		□
		その他（　　）		□
	開発交通量の考慮	無		■
		有		□
		有の場合のみ	考慮した開発交通量（トリップ数）	（　）台ﾄﾘｯﾌﾟ/日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Ｑ－Ｖ式を用いた配分		□
		転換率式を用いた配分		□
		Ｑ－Ｖ式と転換率式の併用による配分		■
		均衡配分（リンクパフォーマンス関数を用いた配分）		□
		簡易手法		□
		簡易手法の場合	小規模事業である	□
			山間部海岸部で併行道路が少ない	□
			その他（　　）	
		均衡配分		□
		その他（　　）		□
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		■
		採用理由を記載	交通量が、交通容量（Qmax～Qmin）以上の路線、交通容量（Qmin～Qmax）の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
		最終配分の速度		□
		採用理由を記載		
		その他（　　）		□

事業名：一般国道11号　豊中観音寺拡幅

（3）

項目				チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	（　　）％
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	平成15年8月12日付け事務連絡に基づく設定		■
		その他（　　）		□
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
		算出根拠を添付すること		
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
		算出根拠を添付すること		
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮		■
		中央分離帯の有無を考慮しない		□
	時間短縮・費用減少・事故減少以外の便益	考慮しない		■
		考慮する		□
		（考慮の場合、算出根拠を添付すること）		
	その他			
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用		□
		標準投資パターンを採用		■
		その他（　　）		□
	維持管理費	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		事務所等の実績値より設定		□
		その他（　　）		□
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である		□
	その他			

4．その他

様式－４

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出

採用単価の根拠　一般国道（直轄）		
単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.26	4.60	1.18

箇所名：一般国道11号 豊中観音寺拡幅

年次	年度	割戻率	事業費（億円）		維持修繕費（億円）	
			単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
－15年目	H 15	1.1699	0	0	0	0
－14年目	H 16	1.1249	0	0	0	0
－13年目	H 17	1.0816	0	0	0	0
－12年目	H 18	1.0400	0	0	0	0
－11年目	H 19	1.0000	0	0	0	0
－10年目	H 20	0.9615	5	5	0	0
－9年目	H 21	0.9246	45	42	0	0
－8年目	H 22	0.8890	45	40	0	0
－7年目	H 23	0.8548	35	30	0	0
－6年目	H 24	0.8219	15	12	0	0
－5年目	H 25	0.7903	15	12	0	0
－4年目	H 26	0.7599	10	8	0	0
－3年目	H 27	0.7307	7	5	0	0
－2年目	H 28	0.7026	4	3	0	0
－1年目	H 29	0.6756	4	3	0	0
供用開始年次	H 30	0.6496	0	0	1	1
1年目	H 31	0.6246	0	0	1	1
2年目	H 32	0.6006	0	0	1	1
3年目	H 33	0.5775	0	0	1	1
4年目	H 34	0.5553	0	0	1	1
5年目	H 35	0.5339	0	0	1	1
6年目	H 36	0.5134	0	0	1	1
7年目	H 37	0.4936	0	0	1	1
8年目	H 38	0.4746	0	0	1	1
9年目	H 39	0.4564	0	0	1	1
10年目	H 40	0.4388	0	0	1	1
11年目	H 41	0.4220	0	0	1	1
12年目	H 42	0.4057	0	0	1	0
13年目	H 43	0.3901	0	0	1	0
14年目	H 44	0.3751	0	0	1	0
15年目	H 45	0.3607	0	0	1	0
16年目	H 46	0.3468	0	0	1	0
17年目	H 47	0.3335	0	0	1	0
18年目	H 48	0.3207	0	0	1	0
19年目	H 49	0.3083	0	0	1	0
20年目	H 50	0.2965	0	0	1	0
21年目	H 51	0.2851	0	0	1	0
22年目	H 52	0.2741	0	0	1	0
23年目	H 53	0.2636	0	0	1	0
24年目	H 54	0.2534	0	0	1	0
25年目	H 55	0.2437	0	0	1	0
26年目	H 56	0.2343	0	0	1	0
27年目	H 57	0.2253	0	0	1	0
28年目	H 58	0.2166	0	0	1	0
29年目	H 59	0.2083	0	0	1	0
30年目	H 60	0.2003	0	0	1	0
31年目	H 61	0.1926	0	0	1	0
32年目	H 62	0.1852	0	0	1	0
33年目	H 63	0.1780	0	0	1	0
34年目	H 64	0.1712	0	0	1	0
35年目	H 65	0.1646	0	0	1	0
36年目	H 66	0.1583	0	0	1	0
37年目	H 67	0.1522	0	0	1	0
38年目	H 68	0.1463	0	0	1	0
39年目	H 69	0.1407	0	−6	1	0
合　計			185	153	47	16

単純事業費計	185	47

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

注3）維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名:一般国道11号豊中観音寺拡幅

年次	年度（基準年）H19	総走行台キロの年次別伸び率（四国ブロック）乗用車類	貨物車類	全 車	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円) 乗用車	バ ス	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	走行経費減少便益(億円) 乗用車	バ ス	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	事故損失費用(億円) ③	現在価値 ③×(A)	合 計 (億円) 費用合計 (①～③)	現在価値 割戻率4%
供用開始年次	H 30	1.00437	0.99576	1.00172	0.6496	18	1	4	5	29	19	1	0	0	0	1	1	1	0.4	31	20
1年目	H 31	1.00435	0.99574	1.00171	0.6246	18	1	4	5	29	18	1	0	0	0	1	1	1	0.4	31	19
2年目	H 32	1.00433	0.99573	1.00171	0.6006	18	1	4	5	29	17	1	0	0	0	1	1	1	0.4	31	18
3年目	H 33	0.99893	0.99384	0.99739	0.5775	18	1	4	5	29	17	1	0	0	0	1	1	1	0.4	31	18
4年目	H 34	0.99893	0.99380	0.99738	0.5553	18	1	4	5	29	16	1	0	0	0	1	1	1	0.4	30	17
5年目	H 35	0.99893	0.99376	0.99738	0.5339	18	1	4	5	28	15	1	0	0	0	1	1	1	0.4	30	16
6年目	H 36	0.99893	0.99372	0.99737	0.5134	18	1	4	5	28	15	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	16
7年目	H 37	0.99893	0.99368	0.99736	0.4936	18	1	4	5	28	14	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	15
8年目	H 38	0.99893	0.99364	0.99736	0.4746	18	1	4	5	28	13	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	14
9年目	H 39	0.99893	0.99360	0.99735	0.4564	18	1	4	5	28	13	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	14
10年目	H 40	0.99892	0.99356	0.99734	0.4388	18	1	4	5	28	12	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	13
11年目	H 41	0.99892	0.99352	0.99734	0.4220	18	1	4	5	28	12	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	13
12年目	H 42	0.99892	0.99348	0.99733	0.4057	18	1	4	5	28	11	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	12
13年目	H 43	0.99686	0.99447	0.99616	0.3901	18	1	4	5	28	11	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	12
14年目	H 44	0.99685	0.99444	0.99615	0.3751	18	1	4	5	28	10	1	0	0	0	1	1	1	0.3	30	11
15年目	H 45	0.99684	0.99441	0.99613	0.3607	18	1	4	5	28	10	1	0	0	0	1	0	1	0.2	30	11
16年目	H 46	0.99683	0.99438	0.99612	0.3468	18	1	4	5	27	10	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	10
17年目	H 47	0.99682	0.99435	0.99610	0.3335	18	1	4	5	27	9	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	10
18年目	H 48	0.99680	0.99432	0.99609	0.3207	18	1	4	5	27	9	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	9
19年目	H 49	0.99679	0.99428	0.99607	0.3083	18	1	4	5	27	8	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	9
20年目	H 50	0.99678	0.99425	0.99605	0.2965	18	1	4	5	27	8	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	9
21年目	H 51	0.99677	0.99422	0.99604	0.2851	18	1	4	5	27	8	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	8
22年目	H 52	0.99676	0.99418	0.99602	0.2741	17	1	4	4	27	7	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	8
23年目	H 53	0.99591	0.99645	0.99607	0.2636	17	1	4	4	27	7	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	8
24年目	H 54	0.99589	0.99644	0.99605	0.2534	17	1	4	4	27	7	1	0	0	0	1	0	1	0.2	29	7
25年目	H 55	0.99588	0.99643	0.99603	0.2437	17	1	4	4	26	6	1	0	0	0	1	0	1	0.2	28	7
26年目	H 56	0.99586	0.99642	0.99602	0.2343	17	1	4	4	26	6	1	0	0	0	1	0	1	0.2	28	7
27年目	H 57	0.99584	0.99640	0.99600	0.2253	17	1	4	4	26	6	1	0	0	0	1	0	1	0.2	28	6
28年目	H 58	0.99582	0.99639	0.99599	0.2166	17	1	4	4	26	6	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	6
29年目	H 59	0.99581	0.99638	0.99597	0.2083	17	1	4	4	26	5	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	6
30年目	H 60	0.99579	0.99636	0.99595	0.2003	17	1	4	4	26	5	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	6
31年目	H 61	0.99577	0.99635	0.99594	0.1926	17	1	4	4	26	5	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	5
32年目	H 62	0.99575	0.99634	0.99592	0.1852	17	1	4	4	26	5	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	5
33年目	H 63	0.99573	0.99632	0.99590	0.1780	17	1	4	4	26	5	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	5
34年目	H 64	0.99572	0.99631	0.99589	0.1712	17	1	4	4	26	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	28	5
35年目	H 65	0.99570	0.99630	0.99587	0.1646	17	1	4	4	25	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	27	5
36年目	H 66	0.99568	0.99628	0.99585	0.1583	16	1	3	4	25	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	27	4
37年目	H 67	0.99566	0.99627	0.99584	0.1522	16	1	3	4	25	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	27	4
38年目	H 68	0.99564	0.99625	0.99582	0.1463	16	1	3	4	25	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	27	4
39年目	H 69	0.99562	0.99624	0.99580	0.1407	16	1	3	4	25	4	1	0	0	0	1	0	1	0.1	27	4
合 計						699	48	149	183	1,080	368	26	0	12	15	53	18	26	8.8	1,159	394